

活動報告書

団体名	一般社団法人 あじーる
事業名	楠公からはじまるダイバーシティのまちづくり
事業実績の概要 (月日、参加者数等)	・毎月第2土曜日マルシェ（ピザ窯作り、流しそうめん、餅つき等）各50名程 ・6/18 7/23 9/24 消しゴムハンコワークショップ 各5名程 ・6/29 桂三幸落語会 21名 ・7/6 夢見る校長先生上映会 76名 ・7/27 お金のセミナー 6名 ・8/3 能登復興縁日 100名程 ・9/28 お金の学校 8名 ・10/12 なわてこども祭り 50名程 ・11/3 なわてさんぽ 100名程 ・11/9 岡部フェス 100名程 ・1/23.24 無印良品つながる市 100名程 ・1/28.3/25 CANVA寺子屋 各5名 ・2/18 訪問看護についてのお茶会 6名 等
事業の効果	事業で地域の方々とつながる機会が増え、不登校の子を持つお母さんが生き生きと活動をはじめ、中には「オモロー授業発表会」等のイベントを主催し、地域と積極的に関わるお母さんも。更にはチロル堂で間借りカフェをしたり、将来四條畷でパン屋をしたいという若者等の挑戦の場になっている。ボランティアさんも増え、ボランティア精神を育む場にもなっている。
参加者からの声	「夢見る校長先生」の上映会では、教育委員会の方、先生方、市議会議員さんも多数来られ、勇気をいただいた、教育に希望を持てた、次回も楽しみにしています。との声をたくさん頂きました。
今後の課題点、改善点等	春休み等の長期休みに毎日チロル堂にご飯を食べにくる子ども、毎日1日中居場所として通う子どもたちと会話する中で、お母さんは昼間寝ていて、ご飯たべてない等話してくれるようになった。ここを居場所として必要としている子どもたちのために、事業を継続し、地域で子育てする仕組みを整えていきたい。
今後の展望	事業を継続するために、食堂の収益を上げる計画をし、2、3棟目の改修をし、収入を安定させる
事業の自立に向けた計画	他コミュニティと連携をとり、補いあいながら、あじーるの空き家を活かすために補助金の申請をする。